

(公財)ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

<http://www.teiju.or.jp/>

しまね いまいまねっと

2013
9 月号

お知らせ

みんなで考える 新しい地域づくりとは



雲南市では、新たな地域自治の仕組みとして、概ね小学校校区ごとに、自治会やPTA、消防団や生涯学習サークルなど、地域のさまざまな団体によって「地域自主組織」を市内全域で結成しました。2010年には地域自主組織が運営する「地域交流センター」が今までの公民館やコミュニティセンターに替わり設置され、生涯学習のみならず、地域づくりの拠点となっています。「小規模多機能自治」と呼ばれるそれらの取り組みは、全国的にも注目され、時代の最先端をいく先進事例といっても過言でないほどです。今回は、その取り組みから、地域住民が自主的に、積極的に地域づくりに取り組むことができる仕組みを学びます。

第1弾 小規模多機能自治を考える雲南の集い 先進地視察ツアー



日程

- 11/9(土) 現地視察 (11:30雲南市役所集合)
 - ・視察 「波多コミュニティ協議会」(13:45~15:30)
 - ・視察 「田井地区振興協議会」(16:00~17:30)
 - ・交流会・夜ゼミ(19:00~)
- 11/10(日) 地域自主組織 取組発表会(9:30~16:40)
 - ・雲南市地域自主組織「元気な地域づくり取組発表会」
 - ・交流会(19:00~)
- 11/11(月) 小規模多機能自治を考える円卓会議
 - ・普及の部(9:00~12:00)
 - ・深化の部(13:30~15:00)

2泊3日で地域自治について
じっくり学びます!

参加費:お一人様 15,850円(3日間最大)
 食事:朝食2回、昼食3回、夕食2回(最大)
 募集人員:55名(県外30名+県内25名を想定)
 宿泊施設:尾原地域づくり支援センター
 対象:公民館、自治会、行政、NPO関係者、
 その他地域自治を学びたい方ならどなたでも

第2弾 小規模多機能自治を考える円卓会議 総働で挑む地域づくり



- 松江会場:11/20(水) 18:30~21:00
- 会場:松江市民活動センター401研修室
- 益田会場:12/2(月) 18:30~21:00
- 会場:益田市立市民学習センター多目的ホール
- 江津会場: 日程および会場未定

講師 川北 秀人氏
 (IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]代表)
 参加費 無料
 詳細は、後日チラシおよび定住財団のホームページ
 でお知らせします。

お問い合わせ: (公財)ふるさと島根定住財団 TEL 0852-28-0690



助成金情報

花王・みんなの森づくり活動助成プログラム

期 ~ 10 / 31 (木)

「森づくり活動分野」(=環境づくり)と「環境教育活動分野」(=人づくり)の2つの柱でNPOや市民活動を支援することを目的とした助成です。

対 国内で身近な緑を守り育てる活動に取り組む団体および身近な緑を活用し子どもたちに緑との触れ合いの機会を創出する活動に取り組む団体。

金 1団体あたり上限50万円(15~20団体程度)

問 (公財)都市緑化機構「花王・みんなの森づくり活動助成」事務局
Tel: 03 - 5216 - 7191 <http://www.urbangreen.or.jp/>

ヤマハ音楽振興会
地域音楽活動支援
期 ~ 10 / 31 (木)

2014年4月~2015年3月の間に実施される自身の音楽による演奏活動や創作活動で、地域の音楽文化向上に貢献する音楽グループまたは団体を支援するための助成です。

対 応募者自らが演奏するグループ・団体(個人を除く) **金** 1件あたり上限20万円

問 (有)井上楽器店 Tel: 0852 - 21 - 2918 <http://www.yamaha-mf.or.jp/shien/>

(公財)全国税理士共栄会文化財団
平成25年度・第23期助成
地域文化の振興をめざして
期 ~ 10 / 31 (木)

地域文化の活動に対し行う助成です。 **対** 音楽・舞踊・演劇等の芸術活動分野、伝統芸能分野、伝統工芸技術分野、人材養成事業分野において活動する個人または団体。 **金** 1件につき原則 限度額50万円 **問** (公財)全国税理士共栄会文化財団 Tel: 03 - 5740 - 8331 <http://www.zenzeikyo.com/cata.html>

平成26年度
「きれいな川と暮らそう」基金
期 ~ 11 / 30 (土)

きれいな川、親しめる川とともに暮らすため、川や水辺で活動を行っている学校や市民団体に対する助成です。

対 学校および市民団体(NPO、NGO、サークルなど) **金** 最大1団体あたり100万円 **問** (公財)日本河川協会「きれいな川と暮らそう基金」事務局
Tel: 03 - 3238 - 9771 <http://www.japanriver.or.jp/kireinakawa/index.htm>



イベント情報

10月のマダン
日 10 / 26 (土)
13:00~16:00

韓国の若者パフォーマーによる来日公演のほか、韓紙・和紙衣装ファッションショー、また韓国・フランス・フィリピンの屋台コーナーや韓紙で作品作り体験(300円)など、盛りだくさんのイベントです。

場 くびきメッセ多目的ホール **費** 入場料500円(一部買い物券として使えます)

問 在日本大韓国民団島根県地方本部

Tel: 0852 - 26 - 6830 Fax: 0852 - 26 - 7869



募集情報

第8回「みどり香るまちづくり」
企画コンテスト
期 ~ 10 / 11 (金)

まちづくりに「かおり」の要素を取り込むことで良好なかおり環境を創出しようとする地域の取り組みや、良好なかおり環境により清涼感や心安らぐような空間や季節のうつろいを感じられるような空間の創出、またかおりの伝統をいかしたみどり香るまちづくりなど、植物のかおりをまちづくりに活かす企画を募集します。

金 環境大臣賞1点:表彰状、副賞として企画に応じたかおりの樹木・宿根草・その他の草花の苗木・苗を原則すべて(100万円相当) 協会賞3点:表彰状、副賞として企画に応じたかおりの樹木・宿根草・その他の草花の苗木・苗の一部(30~50万円相当)入賞5点以内:表彰状、副賞として企画に応じたかおりの樹木・宿根草・その他の草花の苗木・苗の一部(10~30万円相当)

問 環境省水・大気環境局大気生活環境室 Tel: 03 - 5521 - 8299

http://www.env.go.jp/air/akushu/midori_machi/

第2回エクセレントNPO大賞
期 ~ 10 / 16 (水)

『「エクセレントNPO」をめざそう市民会議』では2010年に打ち出した望ましい非営利組織としての「エクセレントNPO」の概念のもと評価基準を公開し、普及に取り組んできました。その「エクセレントNPO」の基本条件である「市民性」「社会変革性」「組織安定性」に基づき、3つの賞によりNPOを表彰します。

金 エクセレントNPO大賞:賞状・賞金50万円 市民賞:賞状・賞金50万円 課題解決力賞:賞状・賞金50万円 組織力賞:賞状・賞金50万円

問 エクセレントNPO大賞審査委員会事務局 Tel: 03 - 3548 - 0511

<http://www.excellent-npo.net/index.php/ja/>

平成25年度
県民いきいき活動奨励賞
期 ~ 11 / 30 (土)

島根県では、営利を目的とせず、不特定多数のものの利益の増進に寄与することを目的として自発的に行われる活動を「県民いきいき活動」とし、「NPO・ボランティア部門」、「企業部門」、「学生部門」の3つの部門において、地域社会への貢献度が高い「県民いきいき活動」を表彰します。

金 賞状及び奨励金 **問** 島根県環境生活部環境生活総務課NPO活動推進室
Tel: 0852 - 22 - 5096 <http://www.pref.shimane.lg.jp/npo/>

アイコンの説明

日 日にち **時** 時間 **場** 場所 **定** 定員 **費** 費用 **主** 主催 **期** 期日 **金** 助成金額 **対** 対象 **問** 問合せ先

地域づくり団体交流会

島根県内には様々な分野で地域づくりに取り組む団体が数多くあります。そうした団体やこれから地域づくりに取り組もうとしている個人・団体の方々が一堂に会して互いの情報を交換し、新たな学びや連携のきっかけづくりを進める場をつくります。ヒト・モノ・アイデアなどの新たな出会いの中で、明日へのヒントを見つけてみませんか！？

開催日・会場

【松江会場】11月20日(水)

ホテル宍道湖(松江市西嫁島 2-10-16)

【浜田会場】11月21日(木)

旧木田小学校(浜田市旭町木田 488)

日程

13:30 ~ 開会行事

13:40 ~ 講演「地域づくり団体がつながる意義について」
中小機構元中部本部長 塩田康彦氏

14:50 ~ 交流会

コメンテーター 藤田悠久雄氏(経営コンサルタント)

16:20 ~ 閉会行事

参加費 無料 申込締切 10/31(木)

お問い合わせ

【松江会場】ふるさと島根定住財団松江事務局

TEL 0852-28-0690

【浜田会場】ふるさと島根定住財団石見事務所

TEL 0855-25-1600

NPOパワーアップセミナー

NPO共感CM作成セミナー



7月25・26日と8月21・22日、浜田と出雲を会場にNPO共感CM作成セミナーを開催しました。第1回目は、ファンドレイジング・プロデューサーのイノウエシオさんをお迎えして、活動への共感を広げるための情報発信のノウハウを教えていただきながら、1分間の団体紹介のムービーを作成しました。第2回目は、作成したCMを参加者同士で鑑賞し、講評し合いました。セミナーを終え、12団体のCMが完成。そのCMは、8日にくにびきメッセで開催された「地域づくりフォーラム」をはじめ、年内に県内で開催される様々なイベントで上映し、来場者に共感したCMに対し投票していただきます。結果はまた後日お知らせします。お楽しみに！

「伝える力」向上セミナー



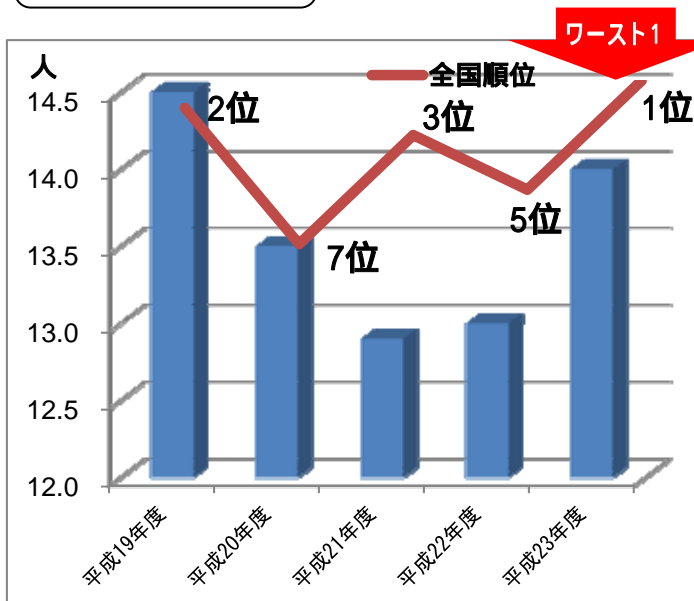
8月27・28日に、浜田と松江を会場に、助成金の申請を考えているNPOを対象にした「伝える力」向上セミナーを開催しました。特定非営利活動法人岡山NPOセンター理事 石原達也さんを講師にお迎えし、伝えるために必要な準備や、具体的に上手く伝えるためのコツを学びました。参加者それぞれがプレゼンシートを作成し、最後に自分の活動をグループごとにプレゼンし合いました。自分の団体のことを整理し、相手が欲する情報を限られた時間で上手く伝えることの難しさを痛感したという声に参加者から多く聞かれました。

数字から見るしまねの課題

Vol.3

14人

= 小中学校の不登校児童生徒数
(1000人当たり)



参考資料：文部科学省「児童生徒の問題行動調査」による

地域と子ども・若者

不登校やひきこもりなどで悩む子どものことをしばしば耳にします。島根県内では、どうでしょうか。

平成23年度調査の文部科学省の統計によると、島根県は1000人あたりの不登校児童・生徒が14人(全国一)でした。さらに「県子ども・若者支援協議会」の報告によると約3,000人がひきこもりに悩んでいるとの現況報告がありました。

社会課題が多様化・複雑化する中、行政がカバーしきれない部分を社会全体で支えていく仕組みは今後一層重要になっていきます。支援機関とも連携を強化して、地域の次の時代を担う若者たちへの理解と温かい支援が引き続き不可欠と言えます。

『島根で頑張る人』は県内で活動する人にスポットを当て、考え方や経験から団体活動に迫るコーナーです。スタッフの「学び」も兼ねて取材させていただいています。

島根で 頑張る人

キーワードは…「面白い」

生産者と消費者の出会いの場「マルシェ(市場)」や、映画とタイアップし、関連するパンを目の前で焼いて提供するイベントを開催するなど、様々なアイデアを形にしてきた檜谷さんが、話を聞く中で頻りに用いた「面白い」という言葉。「面白い人に会いたかった」「面白いことをやりたかった」…。檜谷さんが言う「面白い」とは、どのようなものだろうか。

子どもが生まれたことをきっかけに地元に戻ったとき、とにかく多くの「面白い人」に自ら出会うようにしたという。「マルシェ」もまた、その出会いから形になった活動のひとつだ。島根に「ターンシ」農業に取り組む人々に出会った時、彼らの生き方に触れ、突き動かされた。自分が親になったとき、家族や昔からの友達がいる地元へ戻ると決めた檜谷さんにとって、生まれ育った故郷を離れ、手間をかけながらもシンプルで価値があるものを作ることにこだわり、農業に携わっている人々の強い覚悟を目の当たりにして、純粋に「すごい」と尊敬の念を抱いた。そんな人を、檜谷さんは「面白い人」と言った。

地元へ戻ってからずっと、「面白い人」と「面白いこと」をしたいと考えていた檜谷さんにとって「面白いこと」とは、地域に必要なことを形にしていくこと、そして、自分たちがしたことで物事や社会が変化することだ。小さな集団でも、行動することで地域に貢献したり、時には行政や政治を動かすこともできる。それは都会よりも地域のほうが可能性があると感じている。

また、檜谷さんの活動のスタートは、自分の「直感」を信じ理想や到達点をイメージするところから始まる。直感とは、ただの「勘」ではなく、今までの経験に裏付けられた感覚だ。「直感で見えてきた理想や到達点のイメージがあれば、できないことなどない」と檜谷さんはいう。そう言い切れるのは、「面白い人たちと面白いことを形にしたい」という変わらない気持ちで行動し、失敗や苦勞をしながらも形にしてきた経験があるからだ。どんな地域になって欲しいかという理想をイメージすること、失敗を恐れず動いてみるのが、自分の直感力を磨き、地域を変える行動を起こす一歩になるのだ。(Y)



マルシェ高津川コンソーシアム
代表 檜谷 邦茂 さん
益田市生まれ。山口大学を卒業後、東京でシステムエンジニアとして勤務。27歳でお子さんが生まれたことをきっかけに帰郷し、子どものアウトドア体験のほか地域づくり活動をスタートさせる。現在は、島根県中山間地域研究センターの支援スタッフとしても活躍する。

団体の今までの主な活動

高津川流域で有機農業や自然農業によって栽培される農産物や加工品が遠方へ出荷される現状がある一方で、地元の若い世代がインターネットによって遠方の有機農産物を取り寄せている現状を知り、生産者と消費者が出会える場として「マルシェ(市場)」を開催するほか、他団体のイベントへの出店を行う。

スタッフ後記

先日、8月に島根県西部で発生した豪雨災害のボランティアに参加してきました。出雲から出発したバスは20人のボランティアが同乗し、一人ひとり自己紹介をしました。息子が石巻に就職し震災にあったことでボランティアに参加するようになった人、震災以降、何もできなかった事をずっとどこかで引きずっていたという人など、それぞれの想いで参加していることが分かりました。自分がどれだけ役に立つかを不安に思いながらも、勇気を出して参加した人々がいるこの地域を素晴らしいと感じた一日でした。(Y)

お知らせ

地域づくり応援助成金 受付中!

地域課題解決や地域活性化に向け団体自ら実施する継続的な活動を応援するため、団体の立ち上がり期の活動及び新規の活動に対して助成する「地域づくり応援助成金」の第2回を募集しています。〆切は12月16日(月)です。

[H25.8.31 現在]

県内NPO法人数…263
(内 認定NPO法人数…4、仮認定NPO法人数…3)
新設NPO法人数…3 (H25.8月分)
しまね社会貢献基金登録団体数…55
だんだん認証レベル取得団体数…39 (内 レベル2…24)

松江
事務局

〒690-0003
松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: shimane@teiju.or.jp

〒697-0034
浜田市相生町1391-8 シティパルク浜田2階
石見産業支援センター「いわみぶらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp

石見
事務所